NEWS RELEASE

2026年8月6日
株式会社東武ストア

名産地・仁木町で丹精込めた逸品
糖度7度以上！濃密な甘さの「北海道産ミニトマト」
東武ストア「まじめ農家便」 8月11日より販売

株式会社東武ストア（本社：東京都板橋区、代表取締役社長：木村 吉延）は、北海道の一大産地・仁木町（にきちょう）からお届けする「北海道産ミニトマト」を、2026年8月11日より販売いたします。

本商品は、徹底した「土づくり」と減農薬栽培で育てられたミニトマトの中から、光センサー検査を通し「糖度7度以上」が確認された厳選品のみを出荷する、品質とおいしさを追求した一品です。

【概要】

商 品 名 ： まじめ農家便 北海道産ミニトマト

発 売 日 ： 2026年 8月 11日（火）～

販売店舗： 東武ストア各店
※蕨店、梅島店、小菅店、朝霞台店、ふじみ野店、曳舟店、本蓮沼駅前店、みずほ台東店は除く。

【おいしさへのこだわり】

①糖度7度以上保証！昼夜の寒暖差が育む濃厚な甘み

昼夜の寒暖差が大きい気候により、日中に光合成で蓄えられた糖分が夜間に逃げず、しっかり実に凝縮されます。一粒一粒光センサーを通して、**「糖度7度以上」**を厳選。ただ甘いだけでなく、濃厚なコクと旨みが味わえる、フルーツのようなミニトマトです。

②「良い土が良質な作物を育む」理念に基づく土づくり

「JA新おたる仁木町トマト生産組合」では、「肥料ではなく、良い土が良質な作物を育む」という理念のもと、完熟牛糞堆肥等を活用して土壌中の微生物を活性化させることで、極力化学肥料に頼らない減農薬栽培に取り組んでいます。また、一般的な高糖度トマトで行われる「水を絞ること（極端な水分制限）」に頼るのではなく、健全な土づくりと環境に合わせた栽培を行うことで、高糖度のミニトマトを育てています。

【生産者の想い×まじめ農家便の想い】

「価格ではなく価値で選ばれる品質をお届けしたい」「子どもたちのミニトマトの常識を変えたい」―そんな生産者の真摯な姿勢と、まじめにおいしさに向き合う農家とお客様をつなぎたいという東武ストアの「まじめ農家便」の想いが重なり、本企画が実現しました。生産者のこだわりが詰まったミニトマトを、皆様の食卓へ大切にお届けいたします。

以上

【お問い合わせ先】
株式会社東武ストア 総務部 広報担当：梅沢・三瓶
TEL 03－5922－5111（代表）